

< 付録2 システマティックレビュー・チェックシート >

ポイント①：論文のPICOは？

確認点 1：この研究論文の対象患者（patient, participant）はどのような患者か？

確認点 2：この研究論文における介入（intervention）は何か？

確認点 3：この研究論文における（comparison）比較対照は何か？

確認点 4：この研究論文の評価項目（outcome）は何か？

確認点 4：検索された言語は何か？

(**language, restriction**)

- 言語制限なし 英語 日本語
 その他 () 不明

確認点 5：それぞれの論文の参考文献まで調べられているか？

(**reference, screen**)

- はい いいえ 不明

確認点 6：それぞれの論文の著者に連絡を取ったか？

(**author, researcher, contact**)

- はい いいえ 不明

確認点 7：出版されていない研究も探したか？

(**publish, clinical**)

- はい (プレプリント、学会報告や未発表データ) いいえ
 不明

確認点 8：同じ研究が複数報告されているか？ 複数あった場合、それらは排除されているか？

(**duplicate**)

- はい (排除されている) はい (排除されていない)
 複数報告なし 不明

ポイント③：研究は網羅的に集められたか？

確認点1：出版バイアスはどのように検討されているか？

(publication, funnel, egger, begg)

- ファンネルプロット Egger's test
 Begg's test 検討されていない
 その他 () 不明

確認点2：出版バイアスはあるか？

- あり なし 研究数が9以下で検討できない

ポイント④：集めた研究の選択や評価を何人で行い、
どういった基準で評価したか？

確認点1：集められた研究の選択や評価は、何人で行われたか？

(reviewer, collect, select, independent)

- 三人以上（共同 or 独立） 二人（共同 or 独立）
 一人 その他 () 不明

確認点2：複数人での評価の意見が異なった場合、どういった手段で
解決しているか？ (consensus, disagree)

- 話し合いで合意形成している 第三者が介入している
 両者の評価を記載している
 合意形成せず一人の評価を記載している 不明

確認点 2：異質性は検討されているか？

(heterogeneity)

Cochran's Q test (Chi² 検定) I² 統計量 不明 その他

ポイント⑥：研究結果を確認する

確認点 1：各 Outcome の結果の効果推定値は？ 異質性はあるか？

〔例：心血管死、RR 0.70 (0.6 - 0.8)、p 値：0.02、異質性：I² = 30%、介入群が有意〕

項目①： _____ 数値 (95%CI)： _____ p 値： _____

異質性： _____

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない

項目②： _____ 数値 (95%CI)： _____ p 値： _____

異質性： _____

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない

項目③： _____ 数値 (95%CI)： _____ p 値： _____

異質性： _____

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない

項目④： _____ 数値 (95%CI)： _____ p 値： _____

異質性： _____

介入群が有意 対照群が有意 両群に有意差はない